

バイオマスの幻想 森林バイオマスエネルギーに関する意見書

豊かな天然林が、気候変動への取り組みに重要な役割を担い、地球上のすべての生命にとって清浄で健康的、公正で持続可能な未来に貢献する世界。私たちはこのビジョンを共有します。そのような未来を実現するためには、以下のすべての理由から、森林由来の木材を大規模なエネルギー生産のために燃やしてはなりません。その代わりに天然林を保護し回復することによって、生物多様性やレジリエンスおよび福利を支えながら、排出量を減らし、大気中の二酸化炭素を取り除く必要があります。

発電目的の大規模な森林バイオマスの燃焼は……

- **気候を害します。**
 - **低炭素ではありません。** 発電目的の森林バイオマスの燃焼は炭素中立（カーボンニュートラル）ではありません。即座に大量の温室効果ガスを大気中に放出します。対照的に、森林が再生し炭素を隔離するまでには数十年から数百年もの時間がかかります。これは、温暖化をパリ協定の目標である 1.5°C 未満に抑えることに効果的に寄与するためには長過ぎる時間です。伐採やバイオエネルギーサプライチェーンからの直接および間接的な排出もまた、全体的な炭素収支に悪影響を及ぼします。
 - **欠陥のある炭素会計によって奨励されています。** 現在の炭素会計（カーボンアカウンティング）のルールは、バイオマス燃焼をエネルギー分野において排出量ゼロと表し、「ゼロエミッション技術」と見なすことによって、森林バイオエネルギーを奨励しています。その前提には、すべての排出量がバイオマスが伐採された時点で代わりに計上されていることがあります。バイオマスの消費者ではなく、森林生産者の負担になっているのです。その上、土地分野における森林の排出量の算定には致命的な欠陥があり、一般的に排出量を低めに表しています。バイオマス燃焼の真の炭素コストが各国のバランスシートに正確に現れることはめったにありません。
- **森林を害します。**
 - **生物多様性と気候レジリエンスを脅かします。** 発電目的の森林バイオマス利用は、伐採を定着させ、さらに激化、拡大することがあります。これによって森林の生態系は劣化し、生物多様性と土壌は枯渇し、きれいな飲料水や空気、洪水防止などの生態系サービスを提供する森林の能力が損なわれます。森林や他の生態系をバイオマスのために産業用のモノカルチャー植林に転換することは特に有害です。権利に基づく保全と生態系の回復は、森林の健康と福利を改善し、気候変動やその他の環境のかく乱に対する森林のレジリエンスを強めることが認識されていますが、それにもかかわらず、上記の影響は増大しています。
 - **森林が気候変動を緩和する可能性を損ないます。** 地球温暖化を 1.5°C 未満に抑える努力を追求するというパリ協定の目標を達成するために、科学者たちは現在、大気から二酸化炭素を取り除く必要があることに同意しています。これを行う安全で実証済みの方法は、天然林を保護し、回復することです。バイオマスの伐採はその正反対です。
- **人びとを害します。**
 - **コミュニティの権利と利益を損ないます。** バイオマスの需要は、土地収奪など土地と森林資源をめぐる紛争を悪化させる可能性があります。これは先住民族や部族の人びとおよび地域社会の権利、利益、生活、生計、文化的価値、そして森林資源に依存する既存事業を脅かします。広範囲に及ぶ悪影響はまた、より広範な人びとの食糧安全保障にも長期的な影響を及ぼし得ます。
 - **人びとの健康と福利を害します。** 森林は、気候変動による最悪の影響からコミュニティを保護する重要な役割を担っています。森林破壊の最前線に住む人びとは、気候変動の影響を最も受けやすく、また暴虐的な採掘産業に直面しています。加えて、バイオマス製造および燃焼施設はしばしば社会的に不利な地域に所在し、空気を汚染し、呼吸器疾患などの病気を増加させています。地域の生活の質が影響を受けています。
- **クリーンエネルギーへの転換を害します。**

- エネルギー生産のために石炭を燃やすことを許す命綱となります。私たちは排出量の多い、産業規模の燃焼から離れる必要がありますが、石炭と森林バイオマスの混焼は、石炭火力発電所の寿命を延ばすこととなります。
- 他の再生可能エネルギーから投資を奪います。バイオマスは、より排出量が少なく再生可能なエネルギーソリューションを損ないます。同じ政府補助金を求めて競争するためです。風力や太陽光などの低排出技術への投資とは異なり、バイオマスエネルギーは継続的な原料コストを伴い、継続的な補助金に依存するものです。

私たち、本意見書に署名する団体は、気候変動に効果的に対処するためには森林バイオマスの燃焼を超えて前進しなければならぬと考えます。私たちは、政府、資金提供者、企業、そして市民社会に対し、森林バイオマスを基盤とするエネルギー産業の拡大を避け、その利用から離れるよう要請します。森林バイオマスエネルギーに対する補助金は廃止されなければなりません。世界の森林を保護し回復することが気候変動の解決策です。森林を燃やすことは解決策ではありません。